

みえ県民カビジョン

第二次行動計画

(仮称)

《最終案》

別冊資料編

数値目標一覧

平成 27 年 11 月

三 重 県

目 次

- 1. 施策の数値目標.....○
 - I. 「守る」 ～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～○
 - II. 「創る」 ～人と地域の夢や希望を実感できるために～○
 - III. 「拓(ひら)く」 ～強みを生かした経済の躍動を実感できるために.....○

- 2. 行政運営の取組の数値目標.....○
 - I. 行政運営～施策の推進を支えるために～○
 - II. 行政委員会～民主的かつ公正中立な行政運営～○

(1) 施策の数値目標

各施策に設定した、県民の皆さんにとっての成果をあらわす指標である「県民指標」と、県が取り組んだことの効果がわかる指標である「県の活動指標」の一覧です。

I 守る ～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

| 施策基本事業番号 | 区分 | 目標項目 | 選定理由 | 平成31年度 目標値設定理由 | 現状値 【平成27】 | 目標値 【平成31】 |
|----------|------|-----------------------------|---|---|-----------------|---------------|
| 111 | 県民指標 | 率先して防災活動に参加する県民の割合 | 「自らの命は自ら守る」ことの重要性に鑑み、防災人材の育成・活用が進んだ結果、率先して地域で活動する県民の割合が増えることにつながることから選定しました。 | 自ら主体的に防災活動に参加する県民の割合を60%以上（5人のうち3人以上）に高めることを目標に設定しました。 | 48.9% (26年度) | 60% |
| 11101 | 活動指標 | 「みえ防災人材バンク」登録者の活動件数 | 「みえ防災・減災センター」において育成した防災人材が、地域や事業所等における防災・減災活動で活躍し、地域防災力の向上に貢献することが、防災人材を育てる目的のため選定しました。 | みえ防災人材バンク登録者の活動の活性化が地域防災力の向上につながることから、平成31年度に登録者を150人程度に増やし、活躍の場の開拓も進めて、平均2回以上、地域や事業所等で活動することを目標に選定しました。 | — | 300件 |
| 11102 | 活動指標 | 家庭や地域と連携した防災の取組を実施している学校の割合 | 災害時に児童生徒の命を守るためには、家庭や地域と連携した取組が重要であることから選定しました。 | 災害時に児童生徒の命を守るためには、すべての公立学校において、家庭や地域と連携した防災の取組を実施する必要があることから目標に設定しました。 | — | 100% |
| 11103 | 活動指標 | みえ災害ボランティア支援センターの幹事団体・協力団体数 | 災害時のボランティア活動の円滑な支援に備え、県をはじめとした幹事団体および協力団体の体制のより一層の充実を図る必要があることから選定しました。 | 平成18年に県とボランティア関係組織等との間で「災害ボランティア活動の支援に関する協定書」を締結して以降、10年が経過しますが現時点において、幹事団体、協力団体数は8団体です。1年あたり1団体ずつ増加させることで12団体に増加させることを目標に選定しました。 | 8団体 (26年度) | 12団体 |

みえ県民カビジョン・第二次行動計画（仮称）
《最終案》

【別冊資料編 数値目標一覧】

平成 27（2015）11 月

三重戦略企画部企画課

〒514-8570 津市広明町13番地

T e l : 0 5 9 - 2 2 4 - 2 0 2 5

F a x : 0 5 9 - 2 2 4 - 2 0 6 9

E-mail : kikakuk@pref.mie.jp

URL : <http://www.pref.mie.lg.jp/VISION/index.htm>